

平成 25 年度 PTSD 対策専門研修事業

D. 大規模災害対策コース（精神医療関係者）名古屋 募集要項

平成 25 年度、厚生労働省「こころの健康づくり対策事業」補助金による PTSD 対策専門研修事業として、国立精神・神経医療研究センターにより、本研修を開催致します。

本研修は、自然災害等の大規模災害時にトラウマに対するこころのケアに対応できる、精神医療保健福祉業務に携わる人材を確保するために実施されます。東日本大震災での経験を踏まえ、被災者のこころのケアに対する専門的な知識を習得し、さらに実際の現場での問題点等についてお伝えしていきます。

この機会を積極的に活用され、日々の臨床にお役に立てて頂ければ幸いです。関係者の皆様の積極的なご参加をお願い申し上げます。

担当者 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所
災害時こころの情報支援センター長 金 吉晴

1. 目的

大規模災害時の地域精神保健医療対応に関する専門知識の習得に関する研修。

2. 対象者

自然災害、甚大事故、テロ等、大規模災害時に実際に地域でのこころのケアへの対応にあたる可能性のある精神保健医療福祉業務に従事する医師、看護師、保健師、精神保健福祉士、臨床心理技術者等。

3. 研修日時・場所

平成 26 年 2 月 18 日（火）9 時 30 分～17 時

愛鉄連厚生年金基金会館（〒453-0804 愛知県名古屋市中村区黄金通 1 丁目 18 番地）

4. 研修主題

自然災害等大規模災害時の精神保健医療対応に関する理解を深め、組織連携、被災者対応などの専門知識を習得する。

5. 講義内容

講師：(50 音順)

荒川 亮介（国立精神・神経医療研究センター）

金 吉晴（国立精神・神経医療研究センター）

林 みづ穂（仙台市精神保健福祉センター）

松本 和紀（東北大学）

時間割り：(別紙参照)

6. 定員

100～150 名

(応募者多数の場合は選考させていただきますのでご了承ください。)

7. 受講料

なし

8. 申込方法

下記 URL よりお申し込みください。

<https://ncnp.smktg.jp/public/seminar/view/108>

- ※ ご参加にあたっては、受講決定通知後 1 週間以内に、職場の上司による職印（ない場合は個人印でも可）を押した推薦状（形式自由）の送付が必要となります（当日消印有効）。Web 登録の前にご推薦者の氏名、所属をご確認ください。推薦状をご送付いただけない場合、ご参加の登録は無効になります。
- なお、お申し込み者ご自身が施設長の場合には、推薦状の送付は不要です。

9. 受講願書受付期間

平成 25 年 ~~11 月 20 日（木）~~ ～平成 26 年 1 月 31 日（金）
（選考結果は平成 26 年 2 月 10 日（月）までにメールで通知します）

【期間を拡大しました】
平成25年11月5日（火）～
平成26年2月5日（水）

10. 修了証書の授与

所定の研修課程を履修した方には修了証書を授与します。

理由なく欠席あるいは遅刻早退があった場合は、修了証書の授与ができない場合がありますのでご注意ください。

11. その他

- （1）選抜理由についてはいかなる場合でもお答えできないことを予めご承知おきください。
- （2）当日は主催者の指示に従って、円滑な運営にご協力ください。
- （3）宿泊施設の紹介は致しませんので、各自でご準備ください。
- （4）研修会場へは公共交通機関をご利用ください。
- （5）後日、受講者名簿を作成し、国・都道府県・政令市に提出致します。

12. 問い合わせ先

独立行政法人 国立精神・神経医療研究センター

精神保健研究所 災害時こころの情報支援センター PTSD 研修担当（菊池・雨宮）

住 所：〒187-8553 東京都小平市小川東町 4 - 1 - 1

E-mail:saigai_web@ncnp.go.jp

- ※ お問い合わせはメールでお願いいたします。

また、メールでの件名は、「**D 大規模災害対策コース（精神医療関係者）名古屋**」としてください。

- ※ 推薦状は、上記住所宛にお送りください。

D.大規模災害対策コース(精神医療関係者)名古屋

日付	時間	講師	テーマ
2月18日 (火)	9:30	<開 講>	
	1限目(9:40 ~11:00)	金 吉晴 先生 (国立精神・神経医療研究センター)	災害時の精神医療対応
	2限目(11:10 ~12:30)	林 みづほ 先生 (仙台市精神保健福祉センター)	災害と子どものトラウマ
	12:30 ~ 13:40	<休 憩>	
	3限目(13:40 ~15:00)	荒川 亮介 先生 (国立精神・神経医療研究センター)	DPAT体制
	4限目(15:10 ~16:30)	松本 和紀 先生 (東北大学)	東日本大震災の経験より
	16:30 ~ 17:00	<質 疑 応 答>	
	17:00	<第一日目終了>	